

せん ぼく みず さい せい 泉北水再生センター

〒599-8265 堺市中区八田西町1丁2番1号
TEL 072(278)3303 FAX 072(271)2720



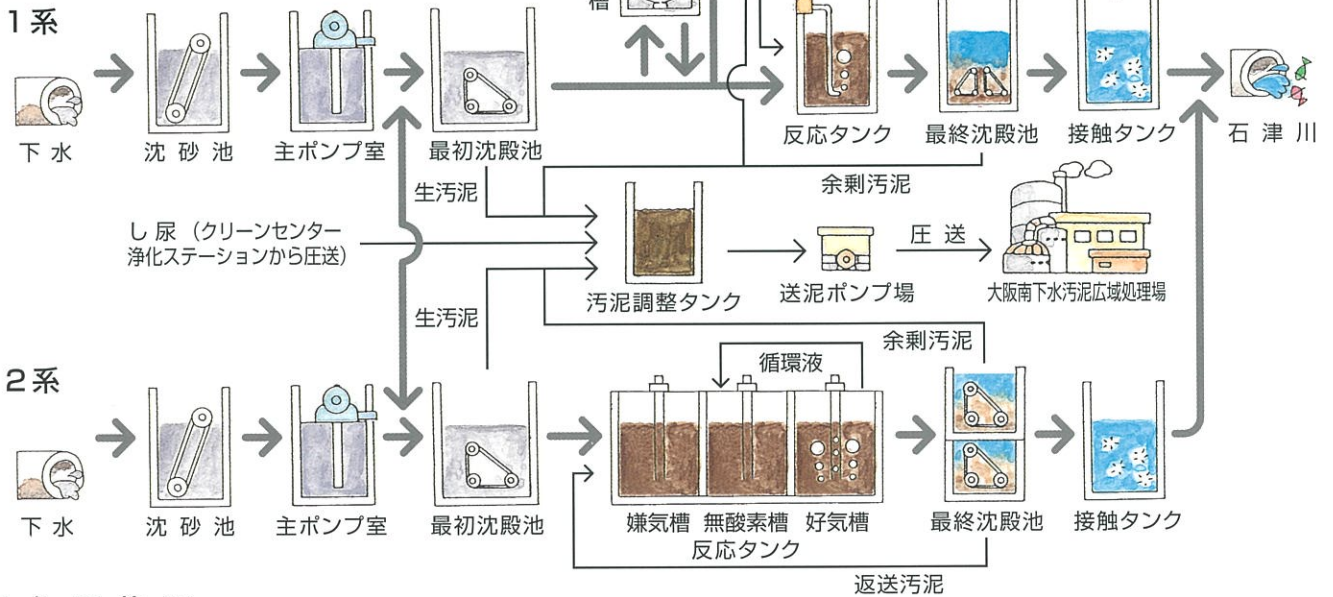
【概要】

当水再生センターは、JR阪和線津久野駅より南へ約3km、泉北2号線沿いに位置し、市の東南部及び和泉市の一部を含む石津川、和田川、陶器川周辺を処理区域として昭和44年に運転を開始し、平成12年に増設を行いました。排除方式を分流式とし、雨水は3河川に直接流し、汚水は全て自然流下で当水再生センターに導かれ、処理水は石津川に放流しています。尚、施設の周辺に緩衝緑地を設けるとともにカバーを施すなど、水再生センター周辺の環境改善に努めています。



- 計画敷地面積 168,000㎡
- 計画処理面積 4,521(240)ha
- 計画処理能力 107,200㎡/日
- 計画処理人口 264,140(16,000)人
- 現有処理能力 107,300㎡/日
- 排除方式 分流式
- 処理方式 水処理 標準活性汚泥法、循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法及び嫌気・無酸素・好気法
- 汚泥処理 大阪南下水汚泥広域処理場へ送泥処分
- し尿処理 下水直接投入方式
- 処理開始日 昭和44年3月1日〔し尿処理：平成13年6月12日〕
()内は和泉市分を示す

●下水処理の流れ



■主要施設

1系 沈砂池	5.7m × 7.0m × 水深3.8m × 2池	2系 沈砂池	4.0m × 5.0m × 水深3.0m × 2池
最初沈殿池	12.0m × 37.0m × 水深2.2m × 6池	最初沈殿池	7.0m × 30.0m × 水深3.0m × 4池
反応タンク	21.0m × 30.0m × 水深5.0m × 4池	反応タンク	(A ₂ O法)
	※標準活性汚泥法4池、循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法2池	嫌気槽	7.0m × 8.6m × 水深10.0m × 4槽
最終沈殿池	7.0m × 46.0m × 水深2.5m × 12池	無酸素槽	7.0m × 8.2m × 水深10.0m × 12槽
接触タンク	1.5m × 378.0m × 水深1.6m × 1池	好気槽	7.0m × 8.2m × 水深10.0m × 24槽
マイクロストレーナ	7,200㎡/日 × 2基	脱気槽	7.0m × 8.1m × 水深10.0m × 4槽
砂ろ過池	500㎡/日 × 2基	最終沈殿池	(2階層)
汚水ポンプ	φ350 × 18㎡/min × 12m × 2台	上下層	7.0m × 41.8m × 水深4.0m × 4池
	φ500 × 40㎡/min × 12m × 3台	汚水ポンプ	7.0m × 51.8m × 水深4.0m × 4池
送風機	310㎡/min × 44kPa × 2台		φ300 × 10.2㎡/min × 19m × 3台
	250㎡/min × 54kPa × 2台	接触タンク	φ500 × 34.0㎡/min × 19m × 1台
自家発電設備	2000KVA	送風機	3.2m × 30.0m × 水深2.1m × 1池
			154㎡/min × 45kPa × 2台